

東北日日新聞

本報創刊三十周年紀念 昭和四年創刊 本社 仙台市大町一丁目

社説

上水道擴張工事は失業 者救済を前提とせよ 平町上水道擴張工事は起 債認可と同時に起工され

的には實際の数字は百万 人を突破してゐる。 不景氣の深刻化は刻々と 失業者の續出となり、政 府が倒壊破産の悲境に轉 落して行かんとする中小 資本家階級への救済案と して、産業合理化を提唱 してゐる。

農試分場で 産業振興會開催

提出事項の協議を遂ぐ

神谷村農事試験分場に於て は七日午前九時より關係者 一同を招いて石城郡産業振 興會を開催したがその提出 事項としては

第二次委員に 井上・野崎兩氏當選

前澤氏ついに破る

今日家調委員選舉の結果 六票 野崎滿藏 次点三票 前澤文太郎

石城共濟病院 總會紛糾を極む

漸く原案を承認して 幹事一名を増員

石城郡を中心とする有志二形勢を看取した同會では加 千名から一口十圓づつ、の出澤會長に代つて木村副會長 資を得約八萬五千圓拂込が議長席につき協議したが

三井炭礦の 日語講習會

昨日發會式舉行 石城郡發崎村三井炭礦鮮人 從業員の日本語講習は過般 來から催會されて居るが昨 八日午前十時日語講習會と 命名し鮮人飯場頭佐藤清三 郎氏教師の本に全礦坑業所 間に盛大な發會式を舉行し

御大典章

下付署員名

- 警部補 佐久間正美 齋藤 浩 若林 五郎 巡查部長 武山 要 橋本 四郎 菊地喜兵衛 瀨谷 義則 橋谷田千代壽

婚姻

- 平町町六十八 雜貨商高野熊三(三三九) 植田町仁井田中ノ目 古和田玉喜(三三三) 死 亡

訃聞

- 平町町五 鈴木甚吉(七九) 平町町見町二五 根本昇(二) 筆洗ふ前に ついこの頃のこと。 町役場へ新聞記者が、顔 をそろへてゐる。 そこへ入いつて行くと、

石城郡内郷村大木下六磐 落磐で壓死 磐越銀行宛の 偽造不渡手形を振出す 受取人より詐欺の告訴

相本東子と、淺野朝 子など、大竹いばらさそ の他少壯記者諸君が、さ かに、談に花を咲かせ てゐる。 それから皆の眼が、〇〇 天才地方新聞のみだしに 吸ひつけられた。 それからは、ふうし。皮 肉弥次、笑ひころげてゐ なる程、みるゝ餘りにひ びくする。 人に毛三本生いた所で ある。ふん、これで も記者かといふ、腹の虫が ぐうぐう不平を言ふ。 だが、まてよ。拙者奴も 記者の末席を汚してゐる 以上、仲間でごさる。 少壯記者諸君の笑ふのも 尤も千万である。 新聞のミダシは芝居のセ リフでもないしなぞでも ない、まあ……百にな つても修業でごさる。 毎日／＼の記者諸君が 陰笑ひが、茶番狂言のや うなもの…… スギモト東日に、つい四 五日前佐川洋服店の横で あつたとき、 『四十萬君が入院したそ うだが見舞に行かう。 拙者奴、謹んで言上にお よぶ。』 『この節ヨコネは流行で すね。と涼しい顔をした と報告すると、満場大歡 笑である中に我が美少年 (但し昔時)淺野朝日の みがニタリ。』 これで解散 (ある日の町役場)

ヤルツは意用御の夏初

新緑の初夏が二れました
帽子 シャツ ネクタイ 靴下
バラソル日傘等
實用品や高級品の數が
豊富に陳列されました
旅行や外出時の装身具
軽快なスラツキまで
宵の散一には
ゼビ ツルヤ
平町四丁目
ツルヤ
電話一四〇

▲時計の病氣は大谷へ
如何なる病氣も直る……
優良なる器械で安く
殊に學生諸君には元價で提供す

大谷時計病院

平三 電話十九番

肺病肋膜炎の奇妙藥
新劑ス・ハイ錠錠
一度の實驗は百聞に優る
特約店 山野邊藥局
平町五丁目角

初夏サロンの新装

店内に新緑の氣分を集め アイスクリーム
を開始いたしました ドーン御用命を……
—(御一人前十五錢)—
田町サロン
電話三五二番
サロンの公休は毎月第三日曜



美術造花 葬儀用達
自轉車 卸商
附屬品
常磐線平町四丁目

山光堂

電話五五〇番

移轉廣告

店舗改築中三丁目横町藤市蒲鉾店向へ一時移
轉致しました

移轉中大特賣

夏トンビ レンコート 合着ゼビロ…大見切
作業ズボン 五十六錢
小學生通學服 四十五錢
夏トンビ 四十五錢
黒セリ上着 三十五錢
ネズミセリ上着 三十五錢
男女ゴム引マント 一十八錢
平町三丁目(佐川洋服店横)
假營業所 正札堂洋服店
電話四三六番

増築落成 病室完備

入院隨意

上田外科醫院

平町 電話一二九番

◆現代醫藥界ノ驚異

飲マズニ治ルコリサ浸透療法
肺、ロクマク、腹膜炎、リウマチス、神經痛治療藥

外用コリサ

⊗論より證據百聞一見に不知
醫學博士…内野先生實驗 醫師…吉松先生發見
定價 金四拾五錢、金九拾錢 送料(内地十二錢
特大瓶醫家用…二圓七十錢 送料(海外四五錢)

特約店 大平屋藥舖
電話六四二番

回覽載希望者は郵券廿錢封入左記本舖へ申込あれ
試用藥と浸透療法の小冊子を郵送す
大阪市此花區吉野町一丁目 吉松醫院製劑部

夏の學生服

降霜に
豊富に
製がまし
特服が命
店倉揃ひ
當小取是
是非御用

小學用 60円
全(極上) 1,10円
中學用 2,15円

平二 あかや洋服店 電203

りな命生のは捷敏實確
屋問物金 鐵銅洋和
店理代約特社會式株トシメセ城磐

店商久屋釜

番九三九 電話 〇丁五平

しな略商勝る賣廉品良